



薪ストーブは体もこころも温まるな。
 上見芳嗣さん
 (松阪市大足町)

——田舎の家はとにかく寒いという記憶が強く、それが信州で薪ストーブに出会って、いつか薪ストーブと囲炉裏を入れたいと思っていた。
 火があると思議と人が寄ることも達も帰ってくる。退職後の楽しみが増えたかな。
 大森 久さん
 (飯南町)



中野家の冬の主役



3台めで巡り合った上見さんのお気に入り



煙突の向こうに局ヶ岳を望む、太田家

冬の楽しみ
 山里の贅沢



大森さん念願の薪ストーブ



——朝起きて、まずストーブに火をつける。犬の散歩から帰ってきたころには家の中は温かくなっている。
 火をつけるのも、火を見るのも楽しい。
 夏はアツキで星をサカナに宴会、冬は薪ストーブを囲んでパーティ、いいですよ。
 太田 覚さん
 (飯高町)

——昔の家にはおクドさんがあったでしよ、火があるとおみんなが集まるでしよ。消エネだし、木も薪に使えば山もきれいになるしね。
 中野敏夫さん
 (多気町丹生)

わたりのオススメ募集中 自然食品ものなんでも結構です。事務局までご連絡下さい。

